

News Release

2026 年 9 月 14 日

国内建築用板ガラス関連製品の価格改定について

セントラル硝子プロダクツ株式会社（本社：三重県松阪市、代表取締役社長 川瀬将昭）は、2026 年 12 月 1 日納入分より、国内建築用板ガラス関連製品の価格を改定することといたしました。引き上げ率は、板ガラス・鏡が 10～20%、加工ガラスが 10～15%となります。また、一部の製品につきましては、上記引き上げ率以上の改定をお願いする場合がございます。

当社グループの建築用ガラス事業では、生産性向上や合理化による徹底したコスト削減に努めてまいりました。しかしながら、中東情勢の悪化やそれに伴う国際物流への影響などにより、原燃材料・副資材価格および物流費の上昇が続いており、加えて人件費の上昇も重なり、これらのコスト増加を自助努力のみで吸収することが困難な状況となっております。このような状況を踏まえ、今後も安定的な製品供給と品質を維持するため、価格改定を実施することといたしました。

当社グループは、引き続き安定的な製品供給と更なる品質向上を通じて、お客様の信頼に応えとともに、持続可能な社会の実現に貢献する製品の提供に努めてまいります。

* 本件に関するお問い合わせ先
セントラル硝子プロダクツ株式会社
建築硝子事業部
電話（06）7526-5501
